



復帰 50 周年記念事業

～沖縄の発展のあゆみや将来の可能性、見て、知って、考える機会としよう～



「沖縄空手世界大会2022」「空手の日記念演武祭」 「空手発祥の地・沖縄」から世界へ!!

世界に誇る伝統文化、
沖縄空手

沖縄を発祥の地とする空手は、厳しい鍛錬を通して強靱な身体と不屈の精神を培うとともに、礼節を重んじる「平和の武」として今日まで受け継がれ、現在では、世界中に1億3千万人も空手愛好者がいるといわれています。

東京2020オリンピックでは、空手が正式種目として採用され、県出身の喜友名諒選手が金メダルを獲得したことは、「空手発祥の地・沖縄」を世界に広める機会となりました。

空手が世界中の人々を魅了する理由は、「空手に先手なし」「人に打たれず、人打たず、事なきをもととする」などの沖縄空手の先人たちの言葉に表されるように、平和を希求し礼節を重んじる精神性や先人により創造され、育まれ、受け継がれてきた「型」にあるといわれています。「」を鍛え、技を磨き、心を養う。沖縄空手の原点がそこにあります。

本土復帰50年を迎える記念事業として、沖縄が誇る伝統文化である空手を世界に向けて発信するため「沖縄空手世界大会2022」と「空手の日記念演武祭」が開催されます。

全世代の世界大会

「沖縄空手世界大会2022」の開催

今年8月に開催される「沖縄空手世界大会2022」は、「第2回沖縄空手世界大会」と、「第1回沖縄空手少年少女世界大会」の同時開催で、幼少（6歳）からシニア（60歳以上）までの全世代が演武を競う初めての世界大会として実施します。

この大会は、「首里・泊手系」「那覇手系」「上地流系」「古武道(棒)」「古武道(ナイ)」



空手の日記念演武祭 2016年10月23日

の部門ごとに型の演武を競う内容となっていますので、この機会にそれぞれの部門で迫力ある選手の妙技をぜひ間近で観戦していただきたいと思えます。

空手の日記念演武祭

「最多人数による空手の型」への挑戦

空手が今後ますます発展し、世界の平和と人々の幸福に貢献することへの願いを込めて制定された「空手の日（10月25日）」を記念して今年10月に開催される「記念演武祭」では、「最多人数による空手の型」への挑戦を行い、沖縄空手の魅力と平和を愛する沖縄の「肝心（ちむぐくる）」を世界の人々に届けたいと考えています。



沖縄空手世界大会HP



問い合わせ

空手振興課

電話:098-866-2232

FAX:098-866-2208



ワクチン接種にご協力を!



ワクチンについて
知ろう!